

# 国道16号片倉町・万町地区現道対策調整会議(第6回)

令和8年5月22日

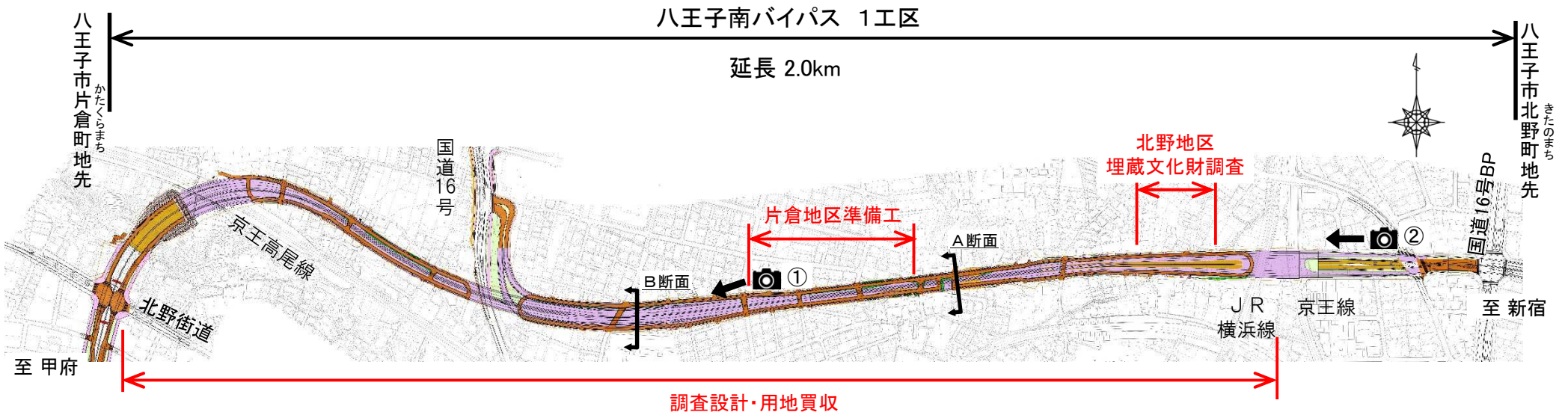
# 国道16号片倉町・万町地区現道の位置図



凡例	
開通区間	——
事業中	■■■■
中央自動車道	——
首都圏中央 連絡自動車道	——
一般国道	——
主要地方道・都道	——

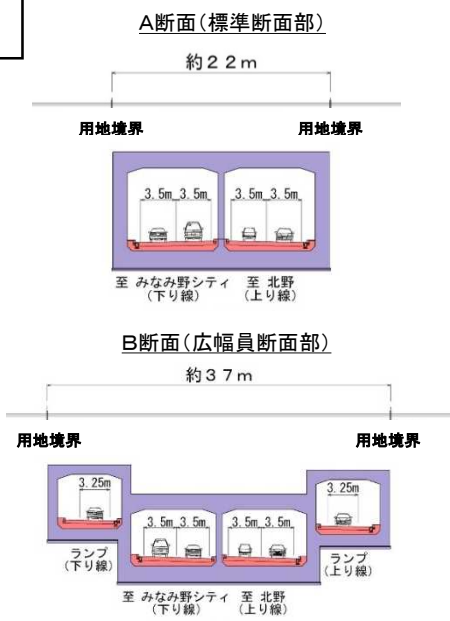


八王子南バイパス 国交省事業

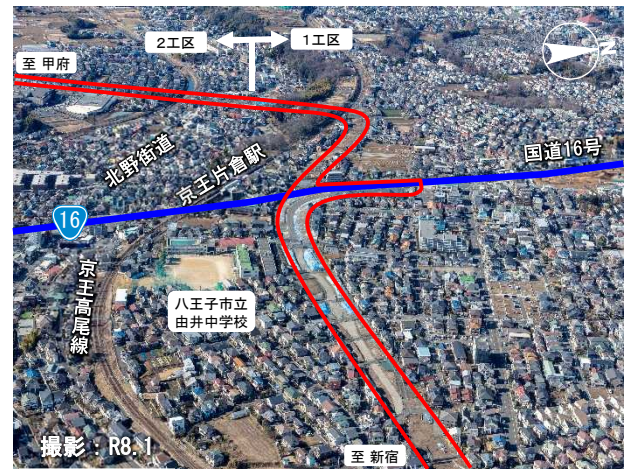


令和8年度実施内容(予定)

横断図



写真① 新宿方向から国道16号ランプ部を望む



写真② 埋蔵文化財調査(調査箇所状況)



## 八王子3・3・10号 東京都事業

- 平成28年2月より事業に着手。用地取得率は53%(令和8年3月31日現在)
- 整備により国道16号の交通が分散され、交通の円滑化が図られる。
- 令和6年3月27日に事業認可期間を9年延伸し、令和15年3月31日までとした。

### 事業概要

区間	八王子市緑町地内から同市台町一丁目地内
第三次事業化計画	約 800 m
都市計画道路名	八王子都市計画道路 3・3・10号東京環状線
都市計画決定	昭和36年10月5日 建設省告示第2282号
幅員	25m
車線数	2車線

### 事業の効果

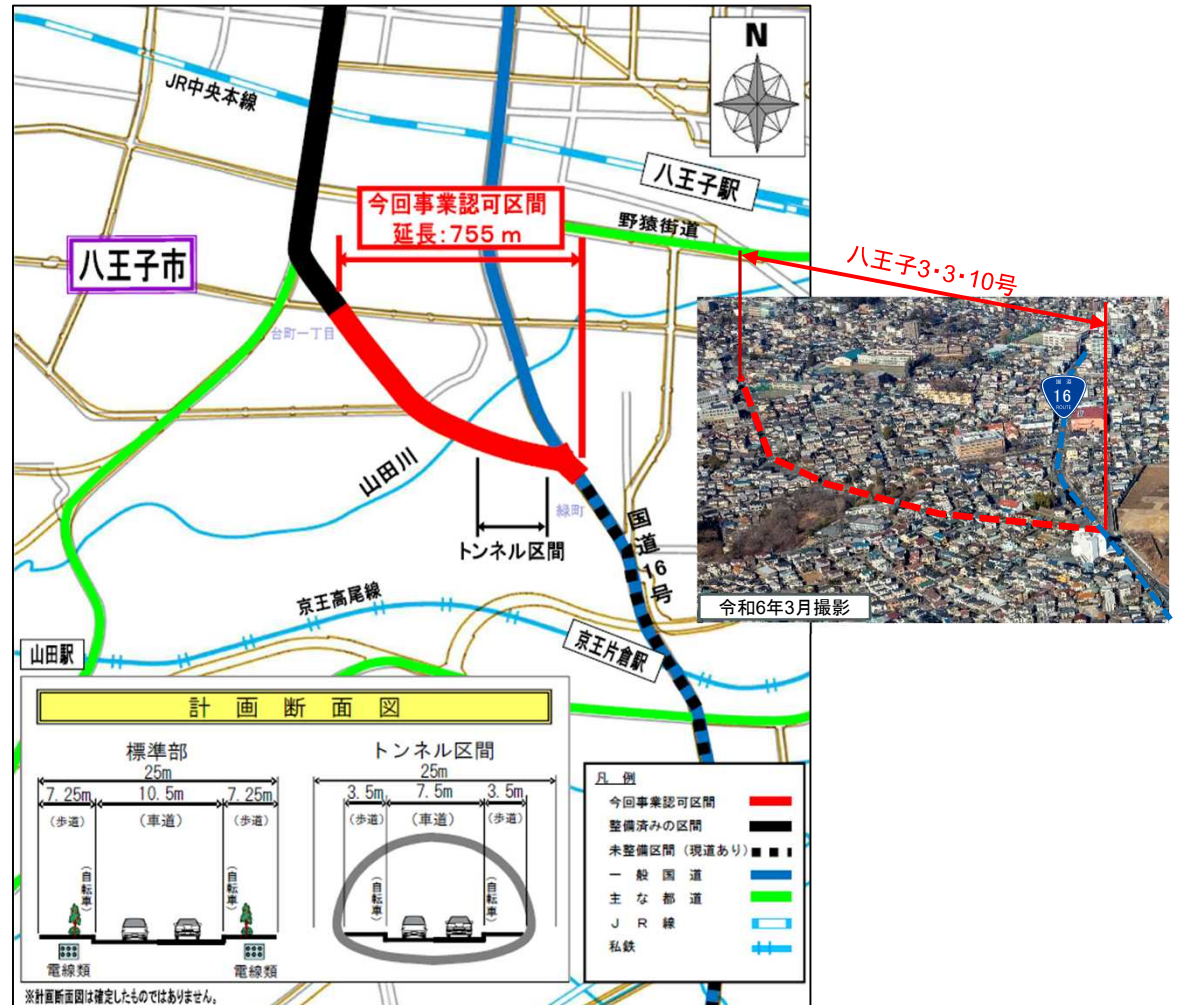
- 交通の円滑化
- 歩行者・自転車通行の安全性の向上
- 電線類の地中化による良好な景観の整備と防災性の向上

八王子都市計画道路3・3・10号は、昭和36年10月に八王子市鎌水から同市滝山町までの約1.1kmの区間について都市計画決定されました。

現在、当該区間だけ道路がない状況のため、新たな道路の整備を進めていきます。

整備により、新たに一般国道八王子城山線(第506号)と一般国道16号等とが結ばれ、八王子市街を通過する自動車交通を分散することで交通の円滑化が図れるほか、車道と歩道を区分することで歩行者と自転車の通行の安全性が確保されるなど、地域の交通環境改善を図っていきます。

また、無電柱化により地域の防災性が高まるほか、景観も向上します。



(出典)東京都南多摩西部建設事務所HP

## 八王子駅南口集いの拠点(愛称:桑都の杜) 八王子市事業

- 平成31年3月に「八王子駅南口集いの拠点整備基本計画」を策定。
- 令和5年3月に八王子駅南口集いの拠点整備・運営事業の事業契約を締結。
- 令和8年5月に施設の整備工事が完了し、令和8年10月の供用開始に向け整備中。

### 施設概要

八王子駅南口集いの拠点は、『学びと交流が次の100年をつくる「まちの開いた新たな集いの拠点」』となるよう、「みんなの公園」「憩いライブラリ」「交流スペース」「歴史・郷土ミュージアム」を備えた複合機能施設です。延床面積は約8,120㎡で、ライブラリ・交流スペース(約3,250㎡)、ミュージアム(約3,150㎡、その他管理諸室等(約1,720㎡)で構成されており、大屋根広場(約507㎡)等もあります。

### 工程表

令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
解体工事			
公園・施設設計			
	造成工事・公園工事・施設建設工事		開設
		開館準備	★

### イメージパース



### アクセス

JR八王子駅や京王片倉駅等、周辺駅からの徒歩によるアクセスほか、施設に面するとちの木通りや国道16号を経路とする路線バスを含め車によるアクセスが可能です。

また、周辺では、国や東京都による新設道路事業が進行しており、これらによる新たな交通需要を見込んだ円滑な交通処理等について、関係者による調整を進めております。

### 駐車場

駐車場208台(第1駐車場156台、第2駐車場52台)

※第2駐車場は大型バス駐車スペース8台含む

自転車駐輪場210台、バイク置場19台、シェアサイクルスペースあり

### 状況写真



## 北野街道の新たな都市計画道路 **東京都事業**

○令和7年12月に都市計画変更に関する素案説明会を実施

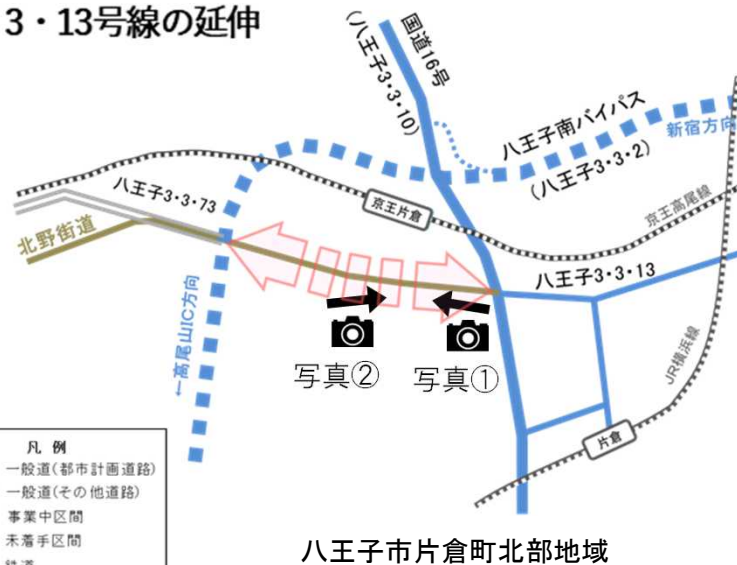
### ●八王子市片倉町における八王子3・3・13号線の延伸

八王子市片倉町北部地域周辺の良好な交通環境を確保するためには、国道16号や現在整備を進めている八王子南バイパスと合わせ、八王子3・3・13号線と八王子3・3・73号線を連結し、東西方向の道路ネットワークを強化する必要があります。

また、この区間には第一次緊急輸送道路に指定される北野街道がありますが、その一部が歩道の無い幅員約9mの道路となっています。

こうしたことから、交通の円滑化、歩行者の安全性確保、緊急輸送道路としての機能強化などを考慮し、八王子3・3・13号線を約610m延伸する都市計画変更の素案を取りまとめ、令和7年12月に説明会を開催しました。

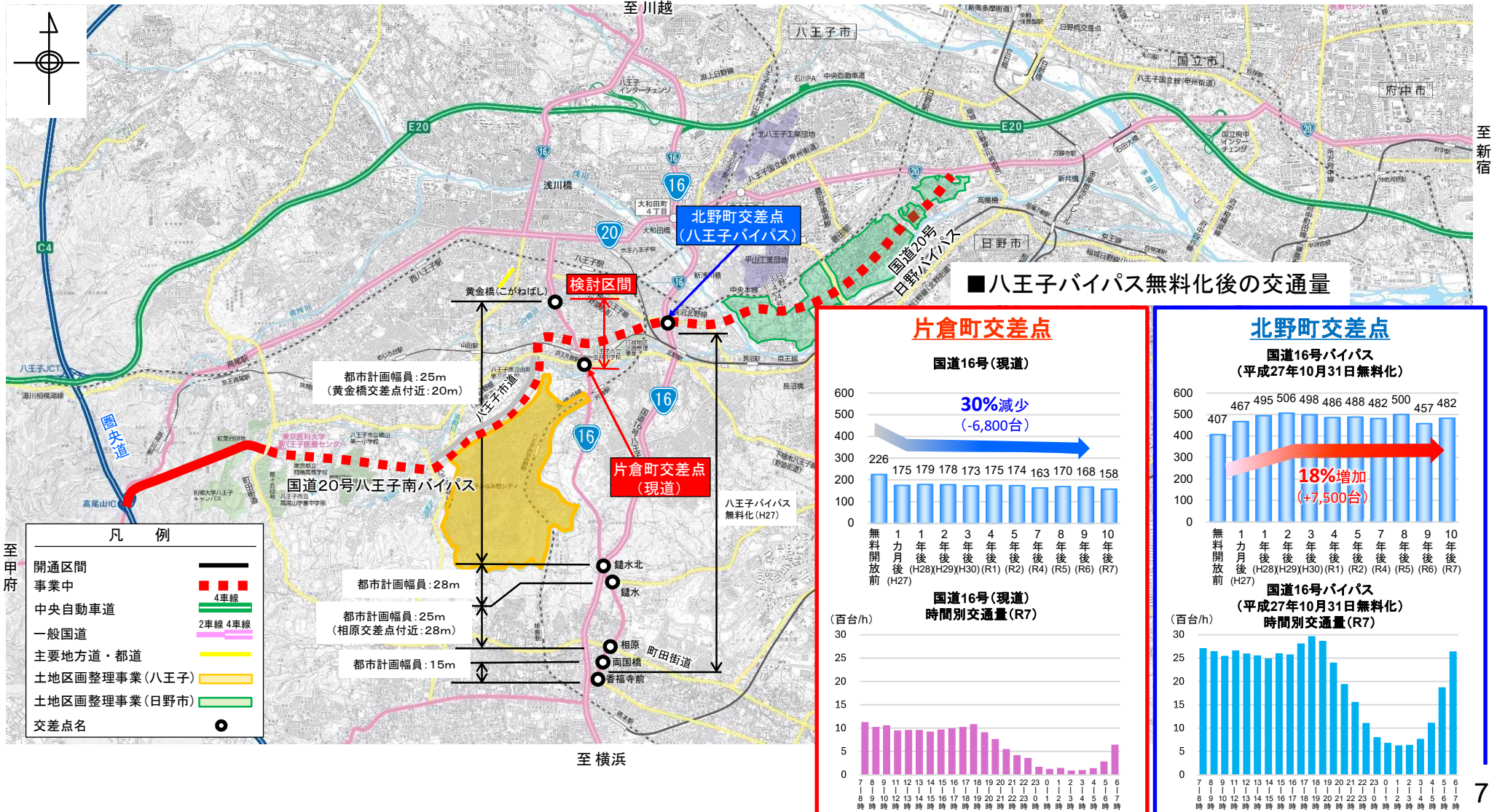
今後、関係機関と協議しながら、都市計画決定に向けて手続を進めるとともに、都市計画決定後、事業化に向けて着実に検討を進めていきます。



出典:東京における都市計画道路の整備方針(令和8年3月)

# 国道16号現道とバイパスの交通状況

- 平成27年10月の八王子バイパス無料化後に、八王子バイパスの北野町交差点は交通量が約18%増加。
- 他方、国道16号現道の交通量は、片倉町交差点で約30%減少している。



至新宿

至甲府

至横浜

# 国道16号現道とバイパスの交通特性

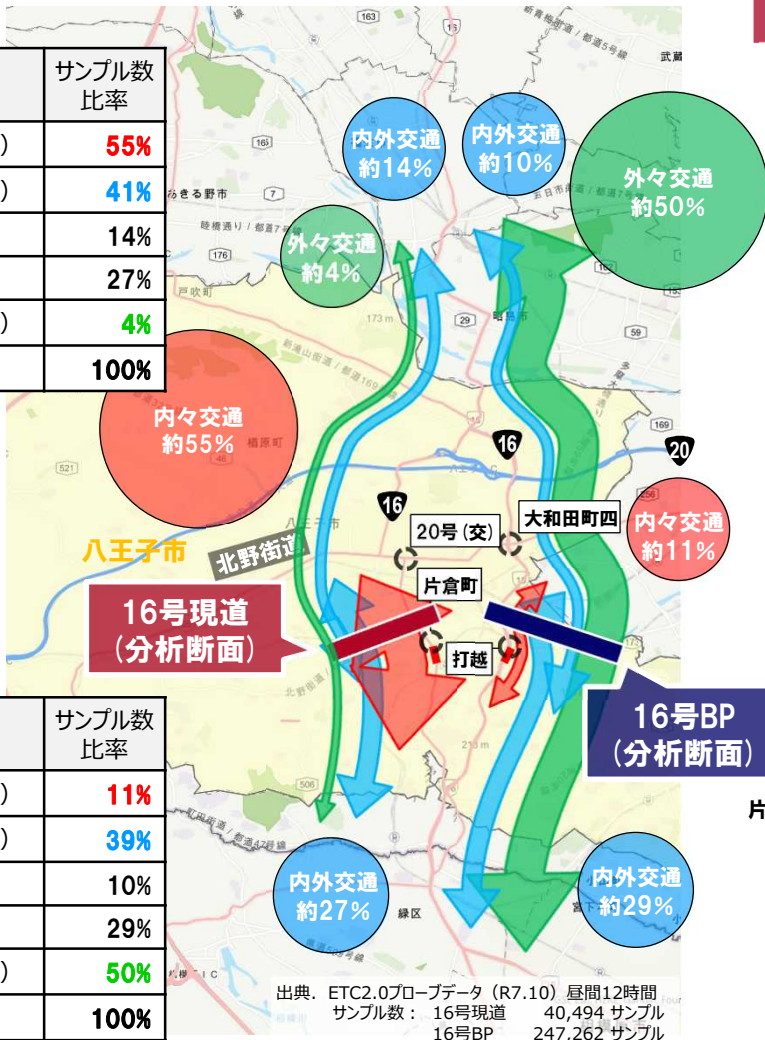
○国道16号バイパスは外々交通(通過交通)、国道16号現道は内々交通(地域内交通)が主な交通。

○国道16号現道の片倉町交差点から子安町交差点間は交通容量を超過。  
かたくら まち こ やす まち

## 「16号現道」と「16号BP」の交通特性

### 16号現道

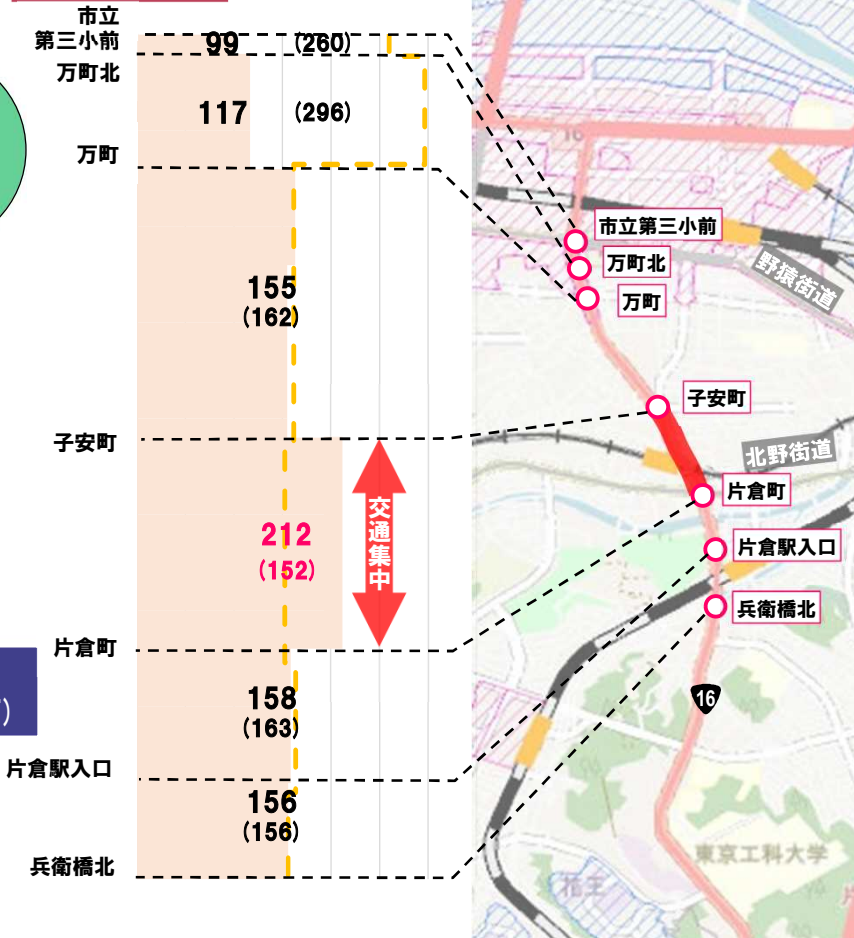
移動する地域間	サンプル数 比率
内々交通 (市内 ⇄ 市内)	<b>55%</b>
内外交通 (市内 ⇄ 市外)	<b>41%</b>
市内 ⇄ 北方向	14%
市内 ⇄ 南方向	27%
外々交通 (市外 ⇄ 市外)	<b>4%</b>
<b>合計</b>	<b>100%</b>



## 断面交通量

— (000) : 交通容量 (百台/日)  
 ■ 000 : 交通量 (百台/日)

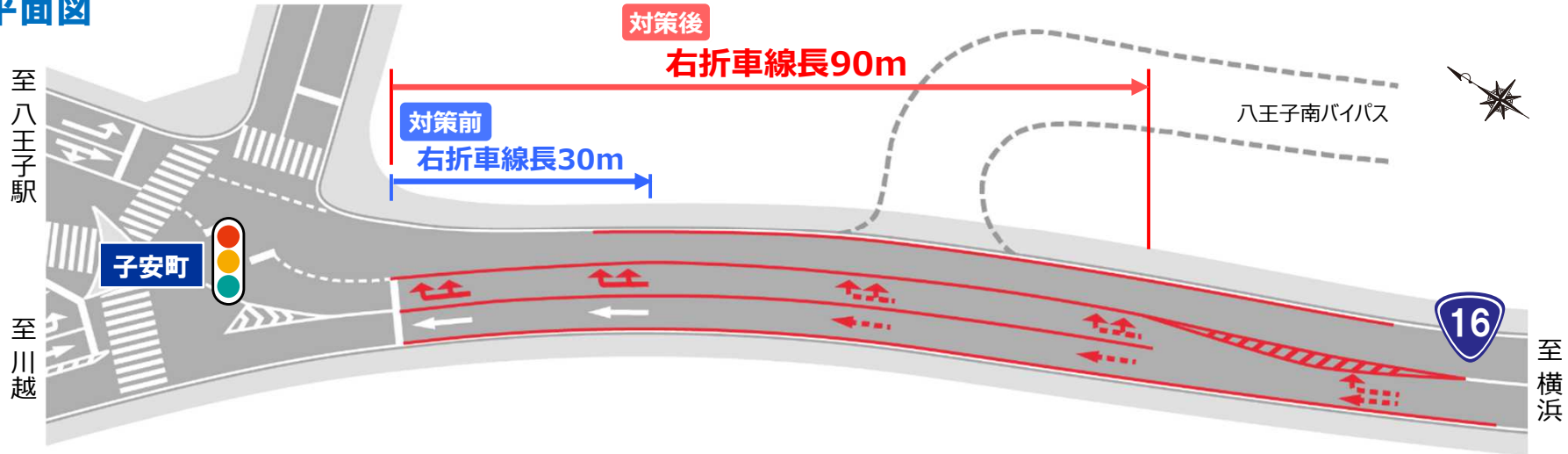
### 国道16号現道



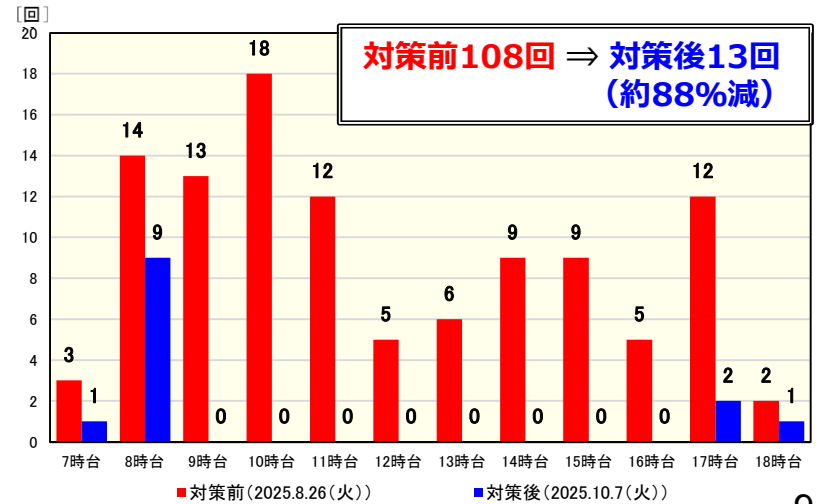
# 国道16号子安交差点 渋滞の短期対策

- 子安町交差点の渋滞の短期対策として、右折車線長不足による直進車阻害の軽減を図るため、右折車線の延伸を実施（令和7年9月に工事完了）。
- 対策後は、右折車による直進車の阻害が約9割減少し、一定の効果発現が見られた。

## ■ 平面図



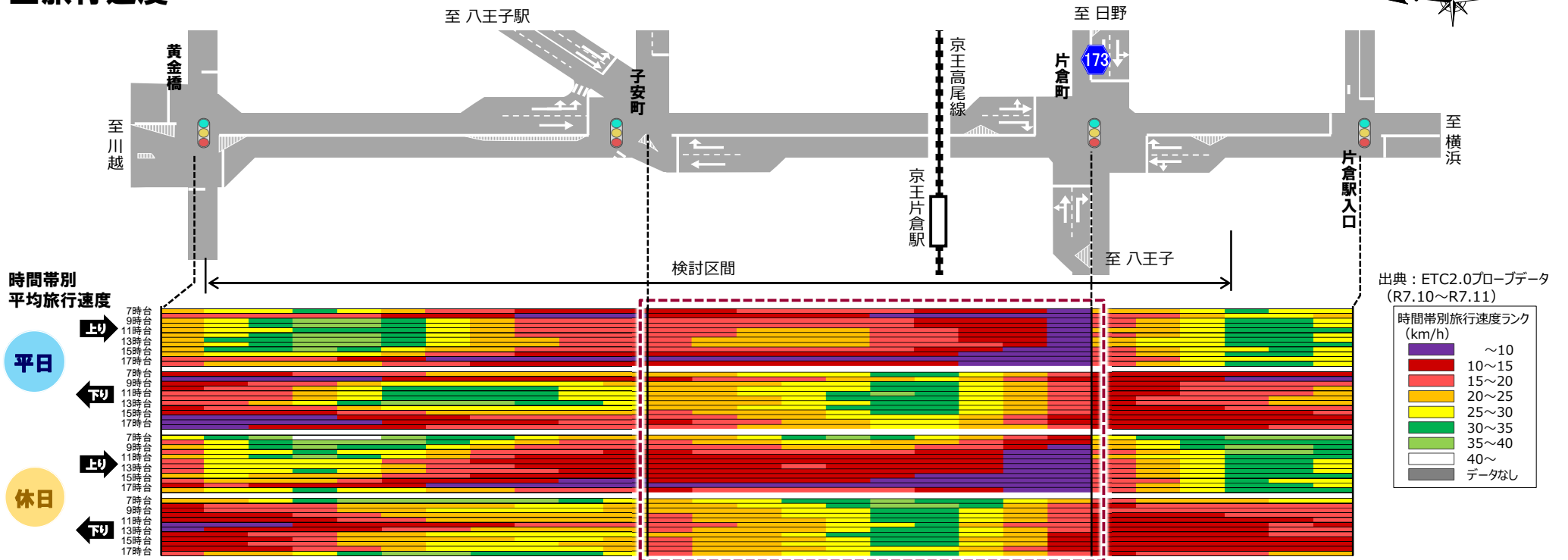
## ■ 直進阻害発生回数(12h)



# 国道16号現道検討区間の課題 ①渋滞

- 短期対策後の交通混雑の状況について、プローブデータによる分析を実施。
- 依然として、交通集中している片倉町～子安町交差点間の速度の低下が見られ、慢性的な交通混雑が発生している状況。

## ■旅行速度



片倉町交差点 渋滞状況



片倉町交差点 渋滞状況



片倉町交差点 車両挙動



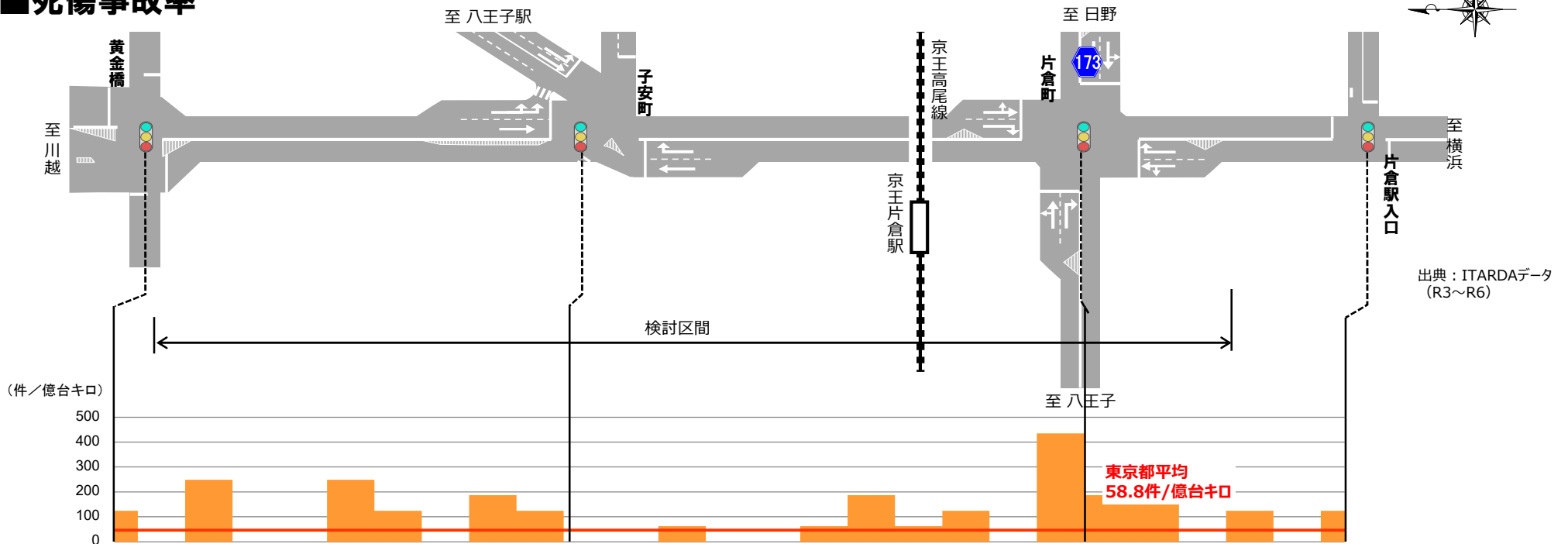
片倉町交差点 車両挙動



## 国道16号現道検討区間の課題 ②事故

- 検討区間については東京都平均より死傷事故率が高く、特に片倉町交差点では東京都平均の約7倍。
- 検討区間にて発生した事故のうち、40%が追突事故であり、慢性的な交通混雑や、狭幅員、視認性の悪さによる速度低下が原因と想定。
- 京王片倉駅周辺の歩行者や自転車の利用者が多いため、安全性確保も課題。

### ■死傷事故率



片倉町交差点 危険事象



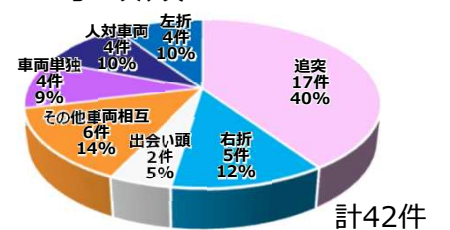
片倉町交差点 危険事象



片倉町交差点付近 滞留の様子



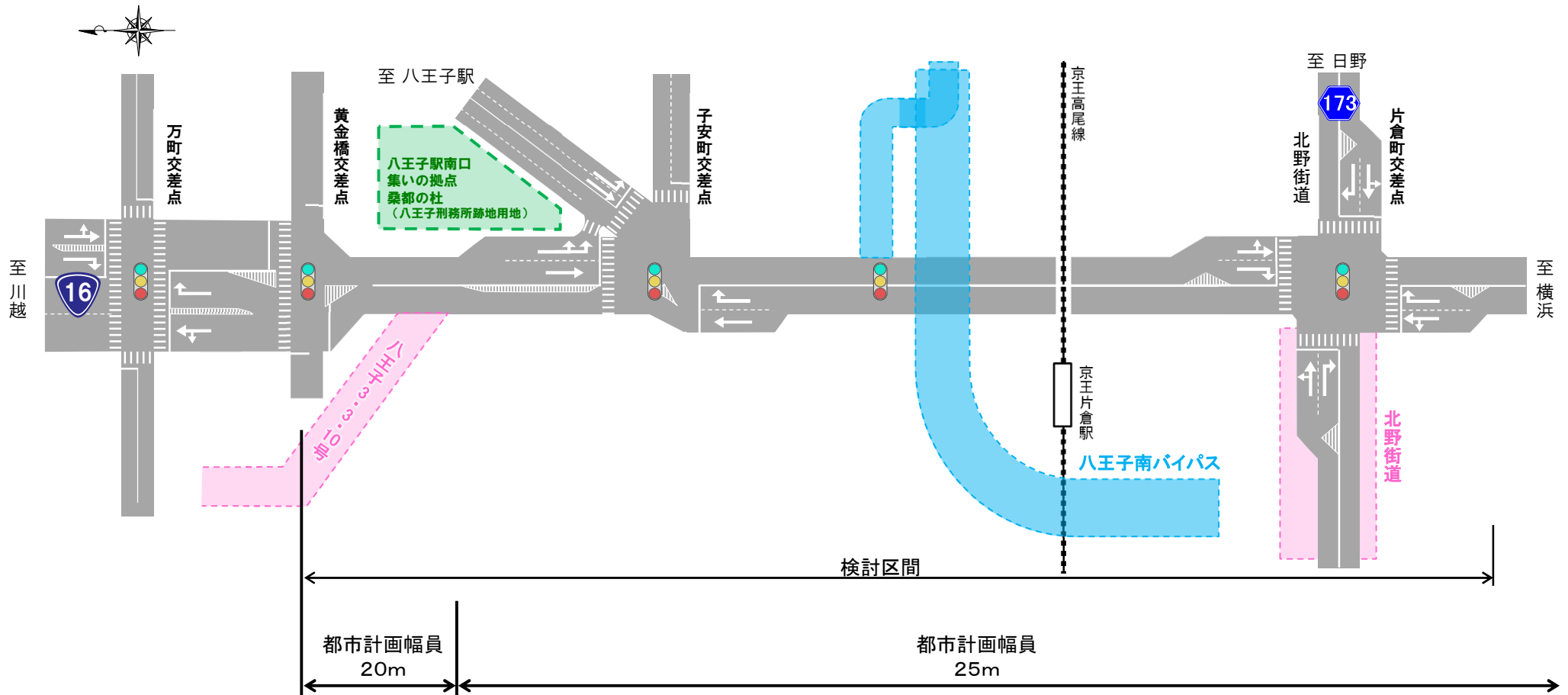
### ■事故類型



## 国道16号現道検討区間の課題 ③交通ネットワーク

- 周辺では八王子3・3・10号、八王子南バイパスの整備が予定されており、国道16号現道に接続予定。
- また、片倉町交差点で国道16号現道と交差する北野街道(西側)では、新たな都市計画道路の決定に向けた手続き中。
- 子安町交差点付近では、八王子駅南口集いの拠点「<sup>そうと</sup>桑都の杜<sup>もり</sup>」が令和8年10月に供用予定。
- 今後、更なる交通集中が想定され、交通混雑の深刻化や、交通安全面での影響が懸念される。

### ■将来の周辺道路ネットワーク

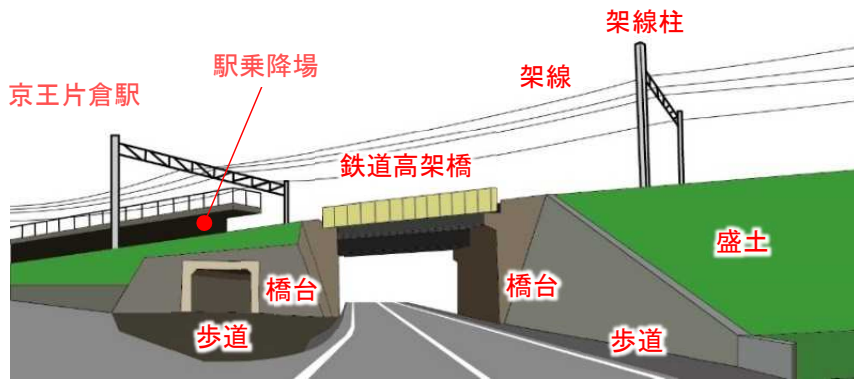


# 国道16号現道検討区間の課題 ④ 鉄道交差部

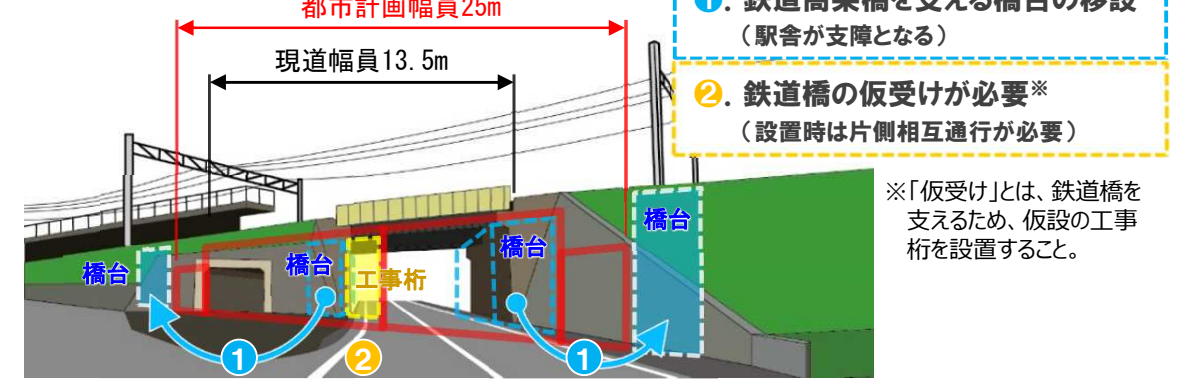
○国道16号現道の京王線鉄道交差部については、難工事が想定され、鉄道の運行や交通混雑等の社会的影響が懸念される。

- ① 鉄道高架橋を支える橋台の移設に際して駅舎が支障
- ② 橋台の移設時は鉄道橋を支える仮受けを車道内に設置するため、国道の片側交互通行が必要
- ③ 工事は終電から始発の間の夜間・早朝作業が想定されるため、施工計画の検討や工事の騒音などに対する地域への配慮が必要。

## ■鉄道交差部の状況



## ■都計内整備の課題



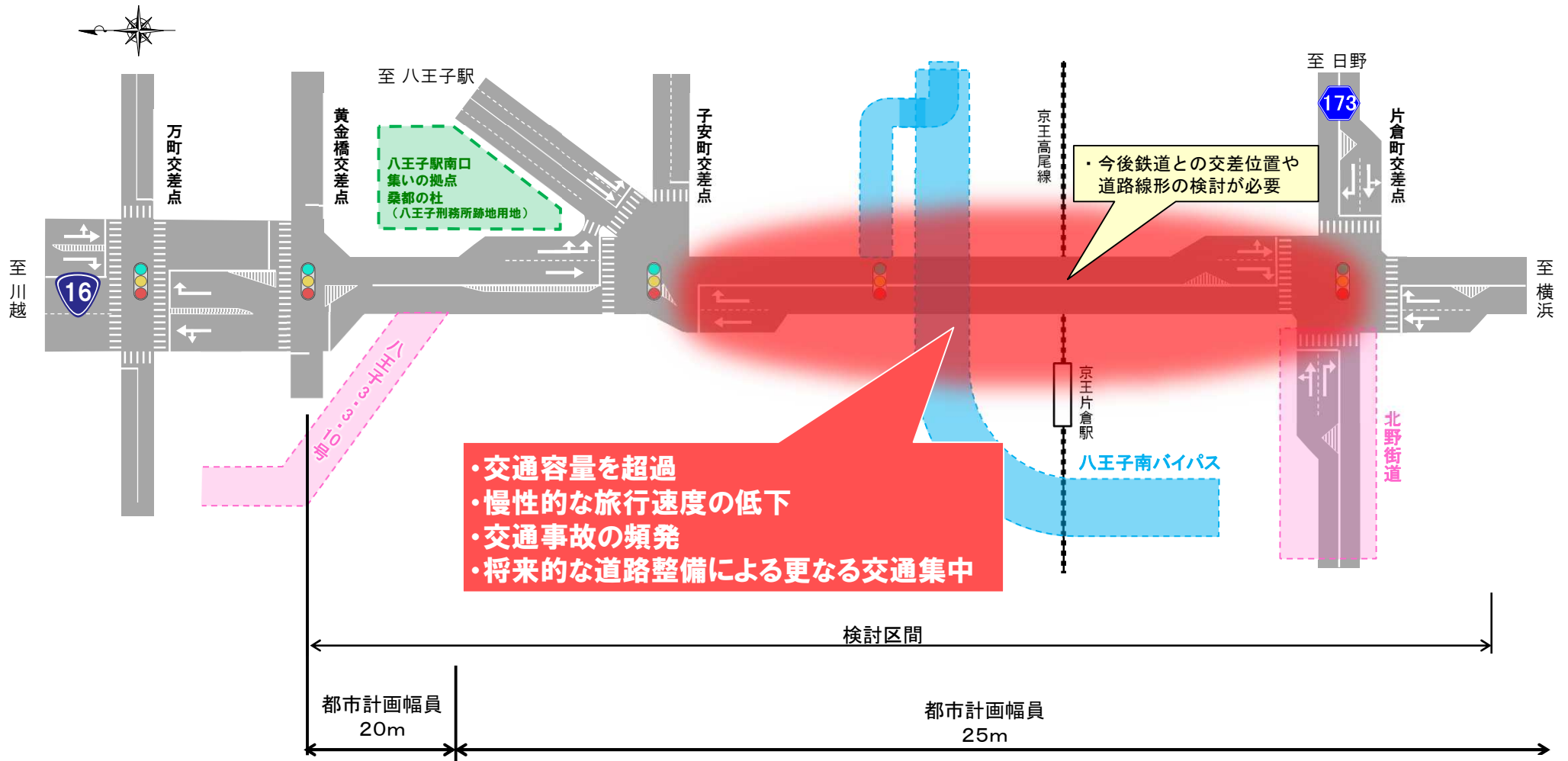
## ■平面図



## 国道16号現道検討区間の優先整備区間

- 検討区間のうち、片倉町交差点～子安町交差点間では、交通容量の超過、旅行速度の低下、交通事故の多発を確認。
- 将来的には周辺道路整備による更なる交通集中が想定される。
  - ➡交通課題の大きい「片倉町交差点～子安町交差点」を優先整備区間とする。

### ■検討区間の整理



(今回)

(現道対策調整会議(第6回))

- ・片倉町・万町地区の現状
- ・検討区間の課題(①渋滞 ②事故 ③交通ネットワーク ④鉄道交差部)

⇒交通課題が集中している片倉町交差点～子安町交差点を  
優先整備区間とする

⇒鉄道交差部は難工事で鉄道運行や交通渋滞等の影響が想定される

⇒オープンハウスの開催など地元の方々へ周知を図りながら検討を進める



オープンハウス等を実施



地元の方々へ周知を図りながら

鉄道との交差位置や道路線形も含めた整備方針の検討